

米沢市立第二中学校解体工事設計業務委託 仕様書

1 概要

令和8年4月より、米沢市立第二中学校の解体工事に着手するため、当該建築物及び建物廻りの付属物の解体設計業務を委託するもの。

2 主な業務内容

校舎及び屋内運動場、建物周りの付属物、校内舗装等を解体する工事の設計業務を行うもの。

3 解体する建物等の規模・構造・延床面積・竣工年月日・解体条件

(1) 校舎

構造種別：鉄筋コンクリート一部鉄骨造

階数：地上3階建

延床面積：6,298.00㎡（公立施設学校台帳より）

竣工年月日：第1期工事…昭和51年 5月10日竣工

第2期工事…昭和52年12月20日竣工

解体条件：杭については残置（残置範囲は設計にて検討）

(2) 屋内運動場

構造種別：鉄筋コンクリート一部鉄骨造、地上1階建

階数：地上1階建

延床面積：1,557.00㎡（公立学校施設台帳より）

竣工年月日：新築時：昭和50年 3月31日竣工

増築時：昭和60年11月30日竣工

解体条件：杭については残置（残置範囲は設計にて検討）

(3) 渡り廊下

構造種別：鉄筋コンクリート造

階数：地上1階建

延床面積：52.00㎡（公立施設学校台帳より）

竣工年月日：昭和60年11月竣工

解体条件：すべて解体

(4) その他

外部の解体範囲や解体物については、資料2を確認すること。

4 履行期間

契約締結の日から令和7年10月31日まで

(概算金額の算出は、令和7年6月30日まで算出すること)

5 提出成果物

① 白焼き図 A3 版 (チェック用)	3 部
白焼き図 (A4 サイズ図面袋入 (A3 版 Z 折))	1 部
電子データ (PDF 及び JWW)	1 部
② 工事費内訳書 (ファイル綴じ)	
③ 数量調書 (拾い書、下地・仕上数量の比較表) (ファイル綴じ)	
④ 代価表 (ファイル綴じ)	
⑤ 見積書 (見積比較表含む) (ファイル綴じ)	
⑥ 単価比較表 (ファイル綴じ)	
⑦ 工事工程表 (全体事業および各工事工程)	
⑧ 図面焼図製本	A1 版 1 部、縮小版(A3 版) 8 部
⑨ その他官公署手続きに必要な書類 (正・副・決済用)	1 部
⑩ 各種打合せ記録簿 (原本)	1 部
⑪ 電子データ	1 部

注：積算業務は、米沢市の「建築工事積算指針」及び「設備工事積算指針」に従うこと。

注：各図面及び製本については、縮尺を合わせること。

6 提供できる資料

- ① アスベスト調査報告書
- ② 図面 (PDF)
※原図を PDF 化したものが大半となっております。

7 その他

- ・業務の実施にあたっては、関係する法令及び条例等の規定、委託仕様書、適用基準を遵守し、調査職員の指示するところによって実施する。
 - ・業務の実施にあたっては、現地の状況を十分調査把握し、関係機関と十分打合せを行い、調査職員と常に緊密に連絡協議のうえ実施する。
- なお、協議の経過は記録し、打合記録簿として提出する。

- ・受注者は、調査職員の指示があった場合、必要な調査を行い、関係法令を所管する機関と打合せの上、記録簿等の資料を作成する。
- ・必要に応じて、関係機関への説明資料の作成や説明会等には適宜参加する。
- ・受注者は業務の詳細について調査職員に計画・報告を行い、その承諾を受けなければならない。なお、協議の経過は記録し、打合せ記録簿として提出する。
- ・原則としてすべての提出物は、紙及び電子データの両方で提出すること。電子データ・ファイルの保存形式は、調査職員と打合せの上、決定する。
- ・受注者は業務の内容に疑義が生じたときは、速やかに調査職員の指示を受けなければならない。
- ・業者に見積を依頼する場合、見積の内容を事前に調査職員と協議すること。
- ・業務上知りえた事項は、他に漏らしてはならない。
- ・その他発注者と受注者間で協議を行い、必要とされた書類については作成を行うこと。
- ・履行期間中は、第二中学校の校舎及び屋内運動場については、使用している状態なので、学校や生徒に配慮した業務内容とすること。
- ・解体工事期間中は、南成中学校の新校舎を使用している状態なので、学習環境や安全に配慮された工事計画とすること。
- ・令和9年度に行うグラウンド整備工事が円滑に着手することが出来る様、土木課及び関係者と工事範囲や施工順序について協議すること。
- ・事前にアスベスト含有調査業務は実施しているが、改めてアスベストの含有について事前調査を行い、必要に応じて調査を実施すること。（当該調査費については、別途変更対応とする。）
- ・工事費内訳書作成及び見積比較表等の積算業務には、営繕積算システム RIBC2（LITE 含む）を使用すること。（代価表・単価比較表も同様）
- ・業務の実施にあたっては、現地の状況を十分調査把握し、関係機関と十分打合せを行い、調査職員と常に緊密に連絡協議のうえ実施する。なお、協議の経過は記録し、打合記録簿として提出する。
- ・本業務は、ウィークリースタンス推進業務（ワンデーレスポンス実施対象業務）とする。実施にあたっては、「米沢市が所管する建設工事等及び建設コンサルタント業務等におけるウィークリースタンスの推進に係る活動方針」及び「ウィークリースタンス推進（ワンデーレスポンス実施対象）業務実施要領」に基づき行う。